

第2日目 7月18日(土) A会場(2F 大ホール)

一般口演 8 チーム医療のポリシー

8:25 ~ 8:50

座長：足立 好司（医療法人景雲会 春日居総合リハビリテーション病院）

O8-1 朝の廻診，それはバタフライエフェクトの始まり

うえだ たかし（医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科）
上田 孝

O8-2 急性期意識障害患者への診療看護師の介入 一医師との協働によるタスクシフトの実践と展望一

ふせや ちさと（藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科）
伏屋 知里

O8-3 夜の廻診，癒しの脳内メカニズム

うえだ たかし（医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科）
上田 孝

教育講演 7

8:50 ~ 9:20

座長：中村 博彦（社会医療法人医仁会 中村記念病院）

EL7 Preventive Neurology と意識障害—Brain Health の世界的潮流

ながやま まさお（国際医療福祉大学大学院医学研究科脳神経内科学）
永山 正雄

教育講演 8

9:25 ~ 10:00

座長：前島伸一郎（国立長寿医療研究センター）

EL8 精神症状？それとも意識障害？：症状と脳波からみる鑑別診断

はら こういちろう（浅井病院精神科）
原 広一郎

教育講演 9

10:05 ~ 10:55

座長：田原 重志（日本医科大学武蔵小杉病院脳神経外科）

EL9 意識障害を可視化する：脳モニタリングの現状と課題

よこぼり しょうじ（日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野）
横堀 将司

特別講演 2

11:00 ~ 12:00

座長：岩淵 聡（横浜総合病院 脳神経外科）

SL2 小動物医療における脳神経外科 犬の Cushing 病を中心として

はら やすし（日本獣医生命科学大学 獣医外科学研究室）
原 康

教育講演 10

13:05 ~ 13:45

座長：守谷 俊（自治医科大学附属病院さいたま医療センター）

EL10 頭部外傷後の意識障害をどう診るか ― 見逃してはならない神経学的病態 ―

ほしやま えいせい
星山 栄成（獨協医科大学脳神経内科 救命救急・集中治療センター）

一般口演 9 急性期意識障害の新たな視点

13:50 ~ 14:25

座長：金 景成（日本医科大学千葉北総病院脳神経外科）

O9-1 急性期意識障害患者における血清セレン濃度の前向き検討

きん きよんぞん
金 景成（日本医科大学千葉北総病院脳神経外科）

O9-2 急性期脳血管疾患患者における体重変化の関連因子 ―意識障害との関連に着目して―

わたなべ ち え
渡邊 智恵（上田脳神経外科 リハビリテーション部）

O9-3 意識障害患者における低流量酸素投与法（マスク vs 鼻カニューラ）の比較検討

やま だ しょうこう
山田 昌興（静岡厚生病院脳神経外科）

O9-4 急性期意識障害診療のアンメットメディカルニーズ

うえ だ たかし
上田 孝（医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科）

海外招聘講演

14:25 ~ 14:55

座長：山本 淳考（産業医科大学 脳神経外科）

IL 意識障害を始めとする頭部外傷後後遺症とその長期管理・サポート体制

Saef Izzy（Harvard Medical School, Department of Neurology）

アフタヌーンセミナー

15:00 ~ 16:00

座長：足立 好司（医療法人景雲会 春日居総合リハビリテーション病院）

勝山貴美子（日本医科大学医療健康科学部基礎看護学）

AS 音楽と脳 ― 予測する脳、感動する脳、そして意識

いとう こうすけ
伊藤 浩介（新潟大学脳研究所）

一般口演 10 統合医療

16:05 ~ 16:30

座長：上田 孝（医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科）

O10-1 クラシック音楽が意識に及ぼす影響 —脳波と脳血流を用いた評価—

上田 雅子（医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 検査部）

O10-2 遷延性意識障害患者における指圧刺激時の前頭前野血行動態反応の検討（パイロット研究）

松本 淳（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター）

O10-3 アロマハンドトリートメントが遷延性意識障害患者の睡眠に与える影響

阿部 淑子（一般財団法人広南病院療護センター看護部）

一般口演 11 意識障害改善のための努力

16:30 ~ 17:10

座長：黒田 泰弘（TMG あさか医療センター ER 救急センター）

三鬼 達人（藤田医科大学ばんだね病院 看護部）

O11-1 外部刺激に即した反応がみられない意識状態における看護・介護判断の一考察

宇佐見希子（中部脳リハビリテーション病院）

O11-2 遷延性意識障害患者におけるココアでの亜鉛補充の検討

伊藤菜々子（藤田医科大学病院 看護部 意識障害回復センター）

O11-3 意識障害患者に対する車椅子移乗を用いた離床支援の意義 - 慢性疾患看護専門看護師による調整役割の実践 -

吉本 巧（日本医科大学付属病院 看護部）

O11-4 頭部外傷後長期間経過した患者に対する高気圧酸素療法の効果 ～慢性期 2 症例における覚醒状態および生活機能の変化～

嶋倉 努（中村記念病院 5F）

O11-5 慢性期意識障害の看護アウトカム指標構築に向けた評価項目の検討

日高紀久江（東邦大学 健康科学部 看護学科）

第2日目 7月18日(土) B会場 (5F 小ホール)

一般口演 12 随伴症状の管理

8:45 ~ 9:25

座長：戸國真佐子（立命館大学大学院社会学研究科）
小島菜保子（藤田医科大学岡崎医療センター）

O12-1 重度頭部外傷後遷延性意識障害患者の易怒性に対する環境・介入設定の効果 ～シングルケースデザインによる検討～

桂川 里菜（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター リハビリテーション技術部）

O12-2 ICU せん妄評価に対する ICDSC 導入による取り組み

堀井 美優（藤田医科大学ばんだね病院看護部 ICU 病棟）

O12-3 脳卒中専門の有床診療所における急性せん妄状態の年代別、性別、疾患別の比較

武田 政仁（医療法人社団孝尋会上田脳神経外科 看護部）

O12-4 尿路結石をきっかけに関節拘縮が進行した患者の筋緊張緩和に取り組んだ一症例

今瀬 千尋（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター看護部）

O12-5 Fujita Hybrid Nursing System 導入が身体拘束率の低下に与えた影響

鈴木 実侑（藤田医科大学病院 看護部）

シンポジウム 2 摂食嚥下

9:25 ~ 10:30

座長：新見 昌央（日本大学医学部リハビリテーション医学分野）
尾内 一如（西知多リハビリテーション病院）

基調講演 意識障害患者に対する摂食嚥下リハビリテーション

内山 量史（一般社団法人日本言語聴覚士協会）

S2-1 カフ上送気訓練により嚥下機能とコミュニケーション能力が改善した一例

村上千美子（自動車事故対策機構 千葉療護センター リハビリテーション部門）

S2-2 重度口腔乾燥事例に対する口腔ケア —嚥下内視鏡動画と個別の口腔ケアプランを用いた介入—

松浦 史歩（藤田医科大学ばんだね病院）

S2-3 重度唾液誤嚥を伴う頭部外傷患者に対する経口摂取の試み —気管切開カニューレ側管吸引を指標としたモニタリングの有用性

片岡 由夏（東北療護センター リハビリテーション部）

S2-4 摂食嚥下用枕の作製により楽しみレベルの経口摂取を継続できた一例

中島 明子（岡山療護センターリハビリテーション科）

一般口演 13 てんかん

10:30 ~ 10:55

座長：丸山 隆志（宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院）

O13-1 当院における NCSE 診断プロトコールと外傷性脳損傷後に瞳孔計・簡易脳波・10-20 脳波を用いて診断した一例

わたなべ あきひろ
渡邊 顕弘（東京慈恵会医科大学救命救急センター）

O13-2 知的障害を有する難治性てんかん術後の自宅退院を支える多職種連携と看護介入の一例

はやし さくら
林 咲良（藤田医科大学病院 看護部）

O13-3 酒とてんかん ～沖縄のてんかん専門医のぼやき

ひろなか こうへい
廣中 浩平（沖縄赤十字病院脳神経外科）

特別講演 3

11:00 ~ 12:00

座長：坂本 哲也（公立昭和病院）

SL3 浴室内突然死例の疫学的調査から得られた予防方法の開発と効果について～鹿児島発 入浴時警戒情報～

はやし たかひと
林 敬人（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科法医学分野）

特別企画 患者・家族の会特別プログラム

13:00 ~ 14:30

座長：森田 功（藤田医科大学 脳神経外科）

丸山 隆志（宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院）

SP 遷延性意識障害者の在宅生活の「継続」を問う - 「家族の歩み2」から考える支援の限界と可能性 -

くわやま ゆうじ
桑山 雄次（全国遷延性意識障害者・家族の会）

指 定 討 論：日高紀久江、大西 久男

コメンテーター：眞野 恵子、竜沢真理子

一般口演 14 家族支援

14:30 ~ 14:55

座長：葛田 衣重（千葉大学医学部附属病院 感染制御部）

O14-1 在宅遷延性意識障害者支援における家族の観察知と診断的解釈 —地域連携支援の充実に向けた示唆—

とくに まさこ
戸國真佐子（立命館大学大学院社会学研究科）

O14-2 遷延性意識障害者介護の長期化に伴う家族介護者の健康課題 - 家族の語りからみる介護継続支援の必要性 -

おおにし ひさお
大西 久男（大阪公立大学大学院リハビリテーション学研究科）

O14-3 NASVA におけるレスパイト入院を繰り返す家族の変化と看護支援の実践

いそむら あみ
磯村 彩心（藤田医科大学病院 看護部）

一般口演 15 高次脳機能障害

16:05 ~ 16:45

座長：竹内 栄一（医療法人清水会 京都リハビリテーション病院）

藤田 浩二（公立那賀病院 脳神経外科）

O15-1 難治性慢性硬膜下血腫における高次脳機能の変化

ひだか か な こ
日高可奈子（至誠会第2病院 リハビリテーション室）

O15-2 自動車事故による重症頭部外傷患者における作業療法 ～継続した書字動作と患者の興味のある iPad の導入が表出手段の獲得に 寄与した一例～

いし い あい な
石井 愛七（自動車事故対策機構千葉療護センター リハビリテーション科）

O15-3 びまん性軸索損傷後の学齢期患者における就学支援の一症例

よしかわ あや か
吉川 綾香（藤田医科大学病院 看護部）

O15-4 失語症者の生活課題と支援ニーズ

—「失語症の日」全国アンケートから見た横断的支援の必要性—

た だ のり こ
多田 紀子（NPO 法人りじょぶ大阪）

O15-5 患者会支援の視点からみた脳疾患による高次脳機能障害患者が社会復帰 までに直面する問題点の抽出

まるやま たか し
丸山 隆志（宇都宮脳脊髄センター・シンフォニー病院脳神経外科）